

# 平成31年度 第68回仙台市中学校総合体育大会水泳競技大会 兼第68回宮城県中学校総合体育大会水泳競技大会仙台市予選会

1 主 催 仙台市中学校体育連盟 仙台市教育委員会 宮城県水泳連盟

2 後 援 仙台市校長会 仙台市PTA協議会 仙台市体育協会



3 主 管 仙台市中学校体育連盟水泳専門部会

4 期 日 令和元年6月19日(水)～20日(木)

<第1日目：6月19日(水)>

会場設営7:30 開会式9:30 競技開始10:00

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1, 女子 200m 自由形   | 9, 女子 800m 自由形        |
| 2, 男子 200m 自由形   | 10, 男子 1500m 自由形      |
| 3, 女子 200m 背泳ぎ   | 11, 女子 200m 個人メドレー    |
| 4, 男子 200m 背泳ぎ   | 12, 男子 200m 個人メドレー    |
| 5, 女子 200m バタフライ | 13, 女子 50m 自由形        |
| 6, 男子 200m バタフライ | 14, 男子 50m 自由形        |
| 7, 女子 200m 平泳ぎ   | 15, 女子 4×100m メドレーリレー |
| 8, 男子 200m 平泳ぎ   | 16, 男子 4×100m メドレーリレー |

<第2日目：6月20日(木)>

会場設営7:30 競技開始9:30

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 17, 女子 400m 自由形    | 24, 男子 100m 背泳ぎ      |
| 18, 男子 400m 自由形    | 25, 女子 100m バタフライ    |
| 19, 女子 400m 個人メドレー | 26, 男子 100m バタフライ    |
| 20, 男子 400m 個人メドレー | 27, 女子 100m 平泳ぎ      |
| 21, 女子 100m 自由形    | 28, 男子 100m 平泳ぎ      |
| 22, 男子 100m 自由形    | 29, 女子 4×100m フリーリレー |
| 23, 女子 100m 背泳ぎ    | 30, 男子 4×100m フリーリレー |

閉会式15:00(予定)

※全種目、タイムレースで行う。

※プールの開門予定時刻及び練習会場の使用予定時間

	18日(火)大会前日	19日(水)大会1日目	20日(木)大会2日目
開門(2F入り口)	大会前日	8:00	8:00
役員打ち合わせ	会場設営14:00～	8:45	8:45
メインプール	メインプール 15:30～17:00開放 (会場設営終了後)	8:00～9:20 ※8:50～9:20公式スタート練習	8:00～9:20 ※8:50～9:20公式スタート練習
サブプール		8:00～16:00	8:00～15:00

5 会 場 セントラルスポーツ宮城G21プール(宮城県総合プール)  
〒981-0122 宮城郡利府町菅谷字館40-1 TEL:022(356)1122

## 6 競技方法

(1) 競技方法

- ① 男女別学校対抗とする。
- ② 各種目ともタイムレース決勝とする。

(2) 競技種目

	男子					女子				
自由形	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
平泳ぎ		100	200				100	200		
バタフライ		100	200				100	200		
背泳ぎ		100	200				100	200		
個人メドレー			200	400				200	400	
リレー				400					400	
メドレーリレー				400					400	

7 競技規則 2019年日本水泳連盟競泳競技規則による。

## 8 申込方法

(1) 参加資格 仙台市中学校体育連盟加盟校の選手。他の種目に登録した選手は出場できないが、飛込やシンクロの選手は参加できる。  
他の種目、他の地区との二重出場は認めない。

### (2) 制限

- ① 1校1種目3名以内（リレーを除く）、1人2種目以内（リレーを除く）。
- ② リレー種目は、補欠を含め1校1チーム6名までエントリーできる。
- ③ 市大会出場制限タイム（以下の種目に限り、大会運営を円滑にするため設ける）  
このタイムを突破できないものはエントリーしないこと。

50m自由形(男子) : 37"0	50m自由形(女子) : 40"0
800m自由形(女子) : 16'00"0	1500m自由形(男子) : 30'00"0

以上の種目について、申込書にエントリータイム（＝ベストタイム）のないもの、上記出場制限タイムを突破していないものは大会参加を認めない。

### (3) 引率・監督

当該校の校長・教員に限る。また、引率教員の他に外部・校外コーチが必要な場合は、当該校の校長の認めた者1名とする。

### (4) 参加申込

#### 1) 申込み方法と期限

仙台市・宮城県中体連水泳専門部Webサイト (<http://msjhs.starfree.jp/>) 参照

#### ① インターネットでの入力と集計（Web-SWMSYS）による申込

仙台市・宮城県中体連水泳専門部Webサイトか、日本水泳連盟Webサイトからログイン。

期限までに、データ入力と集計を行うこと。また集計後提出書類をプリントアウトすること。

※期限を過ぎると、集計画面からプリントアウトはできるが、入力画面から大会名は消滅し、  
入力ができなくなる。

※申し込み後の種目の変更や追加は認めない。

※この申し込みにより、生徒の氏名・学年・学校名・性別のプログラムへの記載を了承した  
ものとする。なお、それ以外の生年月日等の情報は記載しない。

#### ②提出書類（抽選会に持参し提出する）

ア：Web-SWMSYSの印刷帳票3種類（①エントリー後）

・競技会申し込み（エントリー-TIME）一覧

※エントリーミス防止のために、選手名の横の欄外に、各選手にサインを記入させること。

・競技会申し込み（リレー）一覧 ※リレー出場の場合のみ

・競技会申込明細表

※下部「代表者」の欄に校長印（私印）を、「担当者」の欄に顧問印を押印のこと。

※A4縦の用紙1枚にプリントアウトすること。（ブラウザのプレビューページ設定で調整）

イ：学校長承諾書

仙台市・宮城県中体連水泳専門部Webサイトからダウンロードして使用。

※承諾書は校印を押印。

ウ：コーチ確認書（※コーチの申請をする場合のみ）

仙台市・宮城県中体連水泳専門部Webサイトからダウンロードして使用。

#### 2) 抽選会（参加校顧問は全員参加すること。参加できない場合は代理が参加すること）

令和元年6月5日（水）15：00～ 部会長校（参加校顧問全員参加）

※1) ②の提出書類を必ず持参し提出すること。（今年度も委員長への郵送なし）

※内容 プログラム確認作業、大会運営について、競技日程・係分担について、  
申し合わせ事項確認、入場順抽選、その他

## 9 優勝決定方法

各種目ごとに、1位8点、2位7点、・・・、8位1点とし（リレー種目はその2倍）、得点の最も多い学校を優勝とする。同着の場合の得点は、その順位の得点を両方が得るものとする。なお同得点の場合は、次の方法により決定する。

- ① リレーによる得点の多い学校
- ② 入賞者の多い学校（リレーは4として計算する）
- ③ 1位の数
- ④ 2位の数（以下8位までこれに準ずる）

## 10 表彰

男女別個人種目上位8位まで、男女別リレー種目上位8位まで（3位まではリレーメンバー分も）、学校対抗男女別総合8位までに入賞した選手、チームには賞状が与えられる。学校対抗総合優勝校には、優勝杯が与えられる。

※個人競技の表彰式は行わない。学校対抗は閉会式で表彰する。各種目終了後直ちに通算順位上位10名を電光掲示板で表示する。また速報板にも掲示するので確認すること。賞状は、帰りの役員打ち合わせまでに用意するので、各校顧問は忘れずに持ち帰ること。

## 11 県大会への参加資格及び申込み方法

- (1) 県大会の標準記録（同タイムを含む）を突破した選手およびリレーチームとする。  
※100分の1以下は切り捨てる。  
※途中時間や、リレーの第1泳者の正式時間で標準記録を突破しても、県大会への出場資格は与えられない。
- (2) 標準記録を突破したことについて大会本部からの通知は行わない。各校で大会結果の速報から確認すること。
- (3) 県大会の申込については、県大会要項を参照すること。なお、申込期限厳守のこと。

## 12 その他

- (1) 各校顧問は競技役員として、必ず大会運営に参加すること。役員打ち合わせにも参加すること。役員活動には厳正な態度で臨むこと。  
服装は公認役員のユニフォーム、または清楚な運動着（白半袖シャツ・黒・紺系のズボンが望ましい。商標に注意すること）、運動靴（サンダル不可）とする。
- (2) 大会期間中の開門時は、参加人数の多い学校から指定された順に2階入り口から入場する。混乱・事故防止のために、顧問は選手とともに入場すること。選手の入場が終わった後に、保護者の入場を許可する。その際、1階入り口を開門する。
- (3) 日本水泳連盟競泳競技規則に従いF I N A（国際水泳連盟）の公認した水着の着用を原則とする。（招集所での点呼の際に、選手は招集員に水着の「F I N Aマーク」を見せること）  
なお、未公認の水着で泳いだ場合、記録は公認されずランキングに反映されない。  
また、商標についても大きさ等規定があるので注意すること。
- (4) 会場や駐車場使用、競技運営等について記載されている抽選会の資料や「中体連申し合わせ事項」「会場図」「監督、コーチ、選手、観客の皆様へ注意事項及び要望事項」を顧問は熟読しておくこと。また、必要資料を保護者に配布し、連絡を徹底すること。
- (5) 大会までの連絡事項や大会結果等については、水泳専門部のホームページに掲載する。
- (6) 大会前日の会場での練習に参加する学校は、必ず参加校顧問が引率すること。
- (7) 大会プログラムは参加各校に配布する。（各校2部の予定）